

(講座) 医療薬学                      (研究室) 治療薬剤学  
(氏名) 中嶋幹郎                      (職名) 助教授

【研究テーマ】

1. 薬物治療の最適化と医薬品の適正使用に関する研究
2. 薬物の体内動態および薬効・薬理に関する速度論的研究
3. 薬物および遺伝子の新規デリバリーシステムの開発
4. 生体膜の薬物透過性と電気生理学的研究
5. マイクロダイアリシス法を用いた薬物動態評価法に関する研究

【発表論文】

A 欧文

(A-a) 原著論文

1. T. Mukai, K. Mera, K. Nishida, M. Nakashima, H. Sasaki and J. Nakamura : Pharmacokinetics of phenol red in rat models of liver damage prepared by liver targeting of carbon tetrachloride, *Biol. Pharm. Bull.*, **27**, 595-597 (2004).
2. K. Sakanaka, K. Kawazu, M. Tomonari, T. Kitahara, M. Nakashima, S. Kawakami, K. Nishida, J. Nakamura and H. Sasaki : Ocular pharmacokinetic/pharmacodynamic modeling for bunazosin after instillation into rabbits, *Pharmaceut. Res.*, **21**, 770-776 (2004).
3. K. Nishida, S. Nose, A. Kuma, T. Mukai, M. Nakashima, H. Sasaki and J. Nakamura : Absorption of phenolsulfonphthalein as a model across the mesenteric surface in rats to determine the drug absorption route after intraperitoneal administration, *J. Pharm. Pharmacol.*, **56**, 683-687 (2004).
4. M. Teshima, S. Kawakami, K. Nishida, J. Nakamura, T. Sakaeda, H. Terazono, T. Kitahara, M. Nakashima and H. Sasaki : Prednisolone retention in integrated liposomes by chemical approach and pharmaceutical approach, *J. Control. Release*, **97**, 211-218 (2004).
5. S. Kawakami, A. Harada, K. Sakanaka, K. Nishida, J. Nakamura, T. Sakaeda, N. Ichikawa, M. Nakashima and H. Sasaki : In vivo gene transfection via intravitreal injection of cationic liposome/plasmid DNA complexes in rabbits, *Int. J. Pharm.*, **278**, 255-262 (2004).
6. H. Shiota, M. Nakashima, H. Terazono, H. Sasaki, K. Nishida, J. Nakamura and K. Taniyama : Postmortem changes in tissue concentrations of triazolam and diazepam in rats, *Legal Medicine*, **6**, 224-232 (2004).

7. T. Kitahara, N. Koyama, J. Matsuda, Y. Aoyama, Y. Hirakata, S. Kamihira, S. Kohno, M. Nakashima and H. Sasaki : Antimicrobial activity of saturated fatty acids and fatty amines against methicillin-resistant *Staphylococcus aureus*, *Biol. Pharm. Bull.*, **27**, 1321-1326 (2004).
8. R. Hirayama, K. Nishida, S. Fumoto, M. Nakashima, H. Sasaki and J. Nakamura : Liver site-specific gene transfer following the administration of naked plasmid DNA to the liver surface in mice, *Biol. Pharm. Bull.*, **27**, 1697-1699 (2004).
9. K. Nishida, N. Tomiyama, T. Mukai, M. Nakashima, H. Sasaki and J. Nakamura : Absorption characteristics of compounds with different molecular weights after application to the unilateral kidney surface in rats, *Eur. J. Pharmaceut. Biopharmaceut.*, **58**, 705-711 (2004).

## B 邦文

### (B-a) 原著論文

1. 北原隆志、本多令奈、能勢誠一、富山直樹、岡田早紀、中嶋幹郎、一川暢宏、佐々木均：注射用抗生物質キット製剤の有用性に関する調査、*日本病院薬剤師会雑誌*、**40**、689-692 (2004)。
2. 樋口則英、一川暢宏、嶺 豊春、中嶋幹郎、平井正巳、佐々木均：オーダリングシステムを利用したリスクマネジメントへの貢献-市販オーダリングパッケージシステムの薬剤関連マスタメンテナンス改良による効率化の検討-、*医療薬学*、**30**、382-388 (2004)。
3. 北原隆志、中嶋幹郎、小嶺嘉男、嶺 豊春、平潟洋一、上平 憲、一川暢宏、佐々木均：MRSA 感染症治療におけるテイコプラニン療法の実態調査と投与方法の評価、*日本病院薬剤師会雑誌*、**40**、1269-1272 (2004)。
4. 村上 愛、中嶋幹郎、濱本知之、一川暢宏、大石和徳、永武 毅、山田泰之、諸岡浩明、澄川耕二、佐々木均：長崎大学医学部・歯学部附属病院における院内製剤カプサイシン軟膏の使用状況と有効性に関する調査、*日本病院薬剤師会雑誌*、**40**、1449-1452 (2004)。

### (B-c) 著書

1. 中嶋幹郎、山口健太郎、佐々木均：*抗菌薬以外の外用薬「新薬展望 2004」* p361-367、医薬ジャーナル社、大阪 (2004)。

### (B-d) 紀要、その他

1. 梶原彩子、小嶺嘉男、富山直樹、北原隆志、一川暢宏、中嶋幹郎、佐々木均：バルプロ酸ナトリウムとカルバペネム系抗生物質併用時におけるTDMの有用性、*TDM研究*、**21**、209-210 (2004)。

2. 森谷 学、小宮憲洋、土居寿志、深江学芸、中尾功二郎、磯本正二郎、瀬戸信二、矢野捷介、早野元信、中嶋幹郎、佐々木均：アミオダロンの血中濃度およびQTc、QTc dispersionに及ぼす体脂肪の影響、*PROGRESS IN MEDICINE*、24 (suppl.1)、582-585 (2004).

## 【学会発表】

### A 国際学会

#### (A-b) 一般講演

1. H. Sasaki, K. Sakanaka, K. Kawazu, M. Tomonari, T. Kitahara, M. Nakashima, K. Nishida and J. Nakamura : Ocular pharmacokinetic/pharmacodynamic (PK/PD) modeling for bunazosin after instillation, The 2nd World Congress of the Board of Pharmaceutical Sciences of FIP (PSWC 2004), Abstracts p209, Kyoto, Japan (2004).
2. M. Teshima, S. Kawakami, K. Nishida, J. Nakamura, T. Sakaeda, H. Terazono, T. Kitahara, M. Nakashima and H. Sasaki : Prednisolone retention in integrated liposomes by chemical approach and pharmaceutical approach, The 2nd World Congress of the Board of Pharmaceutical Sciences of FIP (PSWC 2004), Abstracts p250, Kyoto, Japan (2004).
3. M. Nakashima, S. Murata, K. Sakanaka, H. Terazono, T. Kitahara, N. Ichikawa, K. Nishida, J. Nakamura, M. Kaibara, K. Taniyama and H. Sasaki : Electrophysiological study for estimation of corneal epithelial disorders after instillation of antiglaucomatous eyedrops, The 2nd World Congress of the Board of Pharmaceutical Sciences of FIP (PSWC 2004), Abstracts p394, Kyoto, Japan (2004).
4. H. Sasaki, M. Takenaka, M. Nakashima, T. Yoshioka, H. Terazono and N. Ichikawa : Effect of blood components on gene delivery with polyethylenimine in the cultured endothelial cells, The 64th World Congress of Pharmacy and Pharmaceutical Sciences (FIP 2004), Abstracts p62, New Orleans, USA (2004).
5. H. Sasaki, T. Nakamura, T. Kitahara, H. Terazono, N. Ichikawa, M. Nakashima, K. Nishida and J. Nakamura : One-side coated insert as a unique ophthalmic drug delivery system, 2004 AAPS Annual Meeting and Exposition, Final Program p101 W4242, Baltimore, USA (2004).

## B 国内学会

### (B-b) 一般講演

1. 嶺 豊春、樋口則英、本多令奈、北原隆志、中嶋幹郎、一川暢宏、佐々木均：メンテナンスの効率化を目指した統一薬剤マスタメンテナンスシステムの構築、第 15 回大学病院情報マネジメント部門連絡会議抄録、p124-126、津 (2004)。
2. 一川暢宏、中嶋幹郎、佐々木均、岩本喜久生：大学病院における卒前・卒後臨床薬学教育の実践、日本薬学会第 124 年会サテライトシンポジウム講演要旨集、p179-181、名古屋 (2004)。
3. 中嶋幹郎、寺園英之、佐々木均、近藤達郎、天本なぎさ、土井知己、小川洋二、青木瑞恵、田中龍彦、相川勝代、原田純治、森内浩幸：塩酸ドネペジル投与によるダウン症候群患者の日常生活能力改善に関する研究、日本薬学会第 124 年会講演要旨集 4、p140、大阪 (2004)。
4. 樋口則英、嶺 豊春、本多令奈、北原隆志、中嶋幹郎、一川暢宏、佐々木均：市販オーダリングシステムの改良による処方・注射間相互作用チェックシステムの開発、日本薬学会第 124 年会講演要旨集 4、p151、大阪 (2004)。
5. 兒玉幸修、堀下美由紀、西田孝洋、中村純三、江頭かの子、寺園英之、一川暢宏、中嶋幹郎、佐々木均：移植患者における高血糖発現と免疫抑制剤の血中濃度との関連性、第 21 回日本TDM学会学術大会プログラム要旨集、p104、大阪 (2004)。
6. 能勢誠一、久富由紀、大石和徳、永武 毅、小嶺嘉男、濱本知之、北原隆志、一川暢宏、中嶋幹郎、佐々木均：TPN無菌調製における無菌室清掃の必要性に関する検討、医療薬学フォーラム 2004 講演要旨集、p156、札幌 (2004)。
7. 藤下 修、八田 章、松永誠一郎、一川暢宏、中嶋幹郎、佐々木均：点眼剤の規定に関する基礎的検討、医療薬学フォーラム 2004 講演要旨集、p157、札幌 (2004)。
8. 青山佑子、北原隆志、松田淳一、平瀧洋一、上平 憲、一瀬浩郎、中嶋幹郎、佐々木均：DOX-96 を用いた脂質の抗菌効果の検討、第 8 回多目的酸素電極装置研究会学術集会プログラム、p2、東京 (2004)。
9. 上島泰二、北原隆志、江藤和裕、嶋本正実、西野 隆、島田浩一郎、一川暢宏、中嶋幹郎、深堀京子、岩松洋之、相川康博、佐々木均：病院薬剤師が担うセーフティーマネジメント、第 67 回九州山口薬学大会講演要旨集、p35、佐賀 (2004)。
10. 寺園英之、兒玉幸修、堀下美由紀、西田孝洋、中村純三、江頭かの子、一川暢宏、中嶋幹郎、佐々木均：移植患者におけるタクロリムス血中濃度と高血糖との関連性、第 67 回九州山口薬学大会講演要旨集、p196、佐賀 (2004)。
11. 江藤和裕、矢野奈保子、龍 恵美、名切 豪、山下絹代、中嶋幹郎、一川暢宏、佐々木均：改正薬事法施行に伴う特定生物由来製品の管理運用について、第 37 回日本薬剤師会学術大会講演要旨集、p260、青森 (2004)。

12. 中嶋幹郎、村田雪香、川上 恵、寺蘭英之、一川暢宏、佐々木均、貝原宗重、谷山紘太郎、西田孝洋、中村純三：抗緑内障点眼剤の角膜障害性に関する電気生理学的研究、第 24 回日本眼薬理学会講演抄録集、p64、八王子 (2004)。
13. 川上 恵、中嶋幹郎、村田雪香、寺蘭英之、佐々木均、北岡 隆、貝原宗重、谷山紘太郎：電気生理学的手法を用いた抗アレルギー点眼剤の角膜障害性評価、第 24 回日本眼薬理学会講演抄録集、p65、八王子 (2004)。
14. 富山直樹、中村晃子、和田光弘、中島憲一郎、宮崎長一郎、中嶋幹郎、佐々木均、西方真弓、松山賢治：腎機能を指標としたバンコマイシンTDMにおける解析モデルの選択、第 14 回日本医療薬学会年会講演要旨集、p265、千葉 (2004)。
15. 北原隆志、吉居廣朗、能勢誠一、濱本知之、大石和徳、一川暢宏、中嶋幹郎、佐々木均：超酸性水の使用状況および各種保存条件下における安定性、第 14 回日本医療薬学会年会講演要旨集、p266、千葉 (2004)。
16. 中嶋幹郎、近藤達郎、相川勝代、佐々木均、天本なぎさ、土井知己、小川洋二、青木瑞恵、田中龍彦、原田純治、森内浩幸：ダウン症候群患者の日常生活能力改善薬としての塩酸ドネペジルの有用性に関する研究、第 14 回日本医療薬学会年会講演要旨集、p281、千葉 (2004)。
17. 濱本知之、吉田昇平、能勢誠一、中嶋幹郎、一川暢宏、佐々木均：心臓血管外科病棟におけるワルファリンの使用状況とそれに及ぼす併用薬の影響、第 14 回日本医療薬学会年会講演要旨集、p339、千葉 (2004)。
18. N. Inaoka、H. Miyake、K. Nishida、M. Nakashima、H. Sasaki、T. Sakaeda、S. Fumoto and J. Nakamura : Influence of dose and body temperature on change in pharmacokinetics of model compounds under hypothermia、第 19 回日本薬物動態学会年会講演要旨集、p345、金沢 (2004)。
19. 青山佑子、北原隆志、松田淳一、平潟洋一、上平 憲、中嶋幹郎、佐々木均：MRSAに対する脂質と抗菌薬の併用効果の検討、第 21 回日本薬学会九州支部大会講演要旨集、p117、長崎 (2004)。
20. 吉田昇平、寺蘭英之、一川暢宏、西田孝洋、中村純三、中嶋幹郎、佐々木均：遺伝子製剤の導入・発現に及ぼす肝障害の影響、第 21 回日本薬学会九州支部大会講演要旨集、p118、長崎 (2004)。
21. 平山 龍、麓伸太郎、中嶋幹郎、佐々木均、西田孝洋、中村純三：プラスミドDNAの腎臓表面への直接投与による遺伝子導入、第 21 回日本薬学会九州支部大会講演要旨集、p119、長崎 (2004)。
22. 有吉貴美代、平山 龍、麓伸太郎、中嶋幹郎、佐々木均、西田孝洋、中村純三：プラスミドDNAの肺胸膜表面への直接投与による遺伝子導入、第 21 回日本薬学会九州支部大会講演要旨集、p120、長崎 (2004)。

23. 堀下美由紀、西田孝洋、木下真理子、麓伸太郎、中嶋幹郎、佐々木均、中村純三：肝臓表面投与法の癌化学療法への応用に向けた製剤学的検討 - 粘性添加物による薬物吸収制御 - 、第 21 回日本薬学会九州支部大会講演要旨集、p121、長崎 (2004)。
24. 武田典子、寺園英之、兒玉幸修、福地弘充、篠原一之、西田孝洋、中村純三、一川暢宏、中嶋幹郎、佐々木均：アディポサイトカインに着目した肥満の薬物代謝酵素に及ぼす影響、第 21 回日本薬学会九州支部大会講演要旨集、p129、長崎 (2004)。
25. 中村絵理香、土井健志、中嶋幹郎、一川暢宏、佐々木均、有園幸司：脳腫瘍細胞に発現するメタロチオネイン分子種への抗癌剤の影響、第 21 回日本薬学会九州支部大会講演要旨集、p130、長崎 (2004)。
26. 川上 恵、村田雪香、寺園英之、西田孝洋、中村純三、貝原宗重、谷山紘太郎、一川暢宏、中嶋幹郎、佐々木均：電気生理学的手法を用いた抗緑内障点眼剤の角膜障害性に関する研究、第 21 回日本薬学会九州支部大会講演要旨集、p131、長崎 (2004)。
27. 北原隆志、松田純一、平潟洋一、中嶋幹郎、佐々木均：溶存酸素測定法を用いたMRSAに対する脂質の抗菌効果の検討、第 52 回日本化学療法学会西日本支部総会講演抄録、p56、神戸 (2004)。

#### 【学会役員等】

1. 日本 TDM 学会評議員

#### 【過去の研究業績総数】

原著論文	( 欧文 )	46 編	( 邦文 )	17 編
総説	( 欧文 )	1 編	( 邦文 )	3 編
著書	( 欧文 )	1 編	( 邦文 )	5 編
紀要・その他	( 欧文 )	1 編	( 邦文 )	20 編